

子ども家庭支援センター カルガモ教室

時6月23日(水)、7月28日(水) 午前10時～11時30分 (全2回) 所保健センター内
親子のふれあい遊びや親同士
の交流 令和2年4月～8月
生まれの子どもと保護者※父
親も歓迎8組(多数抽選)
申5月14日までに、電話また
は直接、子ども家庭支援セン
ター(☎042-321-3141)へ
月曜・日曜・祝日を除く)へ

赤ちゃんの集まり

助産師さんを囲んでお話し
しませんか。
時6月4日(金)午後2時～
3時15分 所小金井 宮地楽器
ホール練習室2・3 対0歳児
と保護者定8組(多数抽選)
申5月21日までに、電話また
は直接、子ども家庭支援セン
ター(☎042-321-3141)へ
月曜・日曜・祝日を除く)へ



子どもだって哲学者 —対話ではじめよう— 「いっしょに哲学」

身近にあるいろいろな疑問
を哲学対話で話してみよう。
みんなの意見を知ること、
新しい考えが生まれます。
時6月6日(日)午前10時～
正午 所公民館貫井北分館 講中
畑邦夫さん(大学教員) 対小
学生、中学校1年生 定8人
(申込順) 申5月1日から、
電話または直接、図書館貫井

北分室(☎042-385-3356
1)へ

赤ちゃんのための おはなし会

時6月7日(月)、8月25日(水)、10月15日(金) いず
れも午前11時～11時30分 所公
民館東分館 市内在住・在
勤・在学の0～2歳児と保護
者 定各日10組(申込順) 申各
開催月の最初の開館日から、
電話または直接、図書館東分
室(☎042-383-4550)へ

図書館東分室おはなし会

時5月16日、7月18日、9月
19日 いずれも日曜日午後3時
から(30分程度) 所公民館東
分館 対3歳～小学校2年生程
度 定各日10人(当日先着順) 固
図書館東分室(☎042-383-4
550)



介護予防相談会

時①5月13日(木)②27日(木) 午前10時～正午 所①小
金井にし地域包括支援センタ
ー②小金井みなみ地域包括支
援センター 対65歳以上の方
で、要支援・要介護の認定を
受けていない方 対象地域①
本町4・5丁目、桜町2丁
目、貫井北町②本町6丁目、
前原町、貫井南町 定①4人②
5人(いずれも申込順) 申5
月1日から、電話で①は小金
井にし地域包括支援センター
(☎042-388-7373)、②
は小金井みなみ地域包括支援

センター(☎042-388-840
0)へ

高齢者いきいき活動講座 いきいき楽々名作朗読教室 —芥川龍之介「白」—

時6月8日～7月6日の毎週
火曜日午後2時～4時(全5
回) 所社会福祉協議会 議長谷
川葉月さん(武蔵野朗読会主
宰) 対おおむね60歳以上の市
内在住の方 定12人(多数抽
選) 申5月10日(必着) まで
に、往復はがきに住所・氏名
(ふりがな)・年齢・性別・
電話番号を明記し、社会福祉
協議会「朗読係」(〒184-0
004本町5-36-17 ☎042-
387-0011)へ

座談会

認知症の介護がはじまっ
たとき—これって認知症
?それとも物忘れ?
時5月20日(木) 午前10時～
正午 所公民館貫井北分館 定6
人(申込順) 申5月6日から、
電話または同館窓口(☎042-
385-3401)へ

おとしより無料入浴デー 菖蒲湯



時5月5日(祝) 午後4時～
11時 所ぬくい湯(貫井北町3
-4-4) 対市内在住の65歳
以上の方と小学生以下の方 他
ご利用の際は、当日、浴場に
口頭で必ず申し出てください
問介護福祉課高齢福祉係(☎
042-387-9843)



徘徊高齢者家族支援サービス をご紹介します

市では、認知症の方の家
族向けに、左記のサービス
を提供しています。見守り
シール事業とGPS端末貸
与事業については、二つの
事業に同時に入用すること
もできます。

詳細はお問い合わせくだ
さい。
問見守りシール事業 介護
福祉課包括支援係(☎042-
387-9845)、GPS端
末貸与事業 高齢福祉係
(☎042-387-9843)

事業名	見守りシール事業	GPS端末貸与事業・警備員派遣	GPS端末貸与事業・保険付帯
実施業者	一般社団法人セーフティネットリンクージ	セコム株式会社	ホームネット株式会社
内容	高齢者の衣服、持ち物等にシールを貼り付け、行方不明になった高齢者の発見者が、シールに書かれた連絡先に電話することで、直接家族等に連絡でき、身元確認および保護を図ります。	高齢者が発信機(GPS端末)を携帯し、居場所が不明である時に、家族介護者が委託事業者が高齢者の位置を問い合わせ、保護を図ります。	
自己負担額	3,600円(年間) (生活保護受給者は無料) ※年の途中で解約しても返金はありません	▷課税世帯 初期費用=750円 年間費用=4,680円 ▷非課税世帯 初期費用=220円 年間費用=1,320円 ※いずれも月ごとの支払いになります	▷課税世帯 初期費用=770円 年間費用=3,960円 ▷非課税世帯 初期費用=230円 年間費用=1,080円 ※いずれも月ごとの支払いになります
特長	「みまもりあいアプリ」をダウンロード(下記QRコード参照)することで、行方不明が発生した際に、同アプリ上で、周囲のアプリをダウンロードしている方に検索を依頼することが可能です。  	現地に警備員を派遣して、保護を図ります。※現地から自宅までのタクシー代は本人負担	端末の入る靴を購入し利用していただけます。※購入代は本人負担 また、徘徊高齢者本人が起こした事故について、3億円まで補償する保険が付帯されています。 家族介護者の事前の登録により、決めた範囲(自宅を中心に半径5km以内等)から出た場合、家族介護者に通知することができます。また、事前に指定した曜日・時間に位置をメールで通知することもできます。

障がいのあるあなたを応援します

障害者就労支援センター

エンジニアワーク・ひろろ

障害者就労支援センター「エンジニアワーク・ひろろ」は、運営をNPO法人りんくにて委託し、就労を希望する障がいのある方の就労相談や、就労後の悩みなど就労に関する相談を受けています。

障害者就労支援センターは、施設や職業訓練所ではありませんが、利用する方々の「働きたい」という気持ちを現実させるために必要な支援のネットワークをコーディネートします。

初めて利用する方には、「働くこと」に対する状況などを聞き、準備が必要な場合にはそのための基礎訓練の方法を提案します。準備が整ったが自信がなくて不安であるという方には、企業実習や職場体験の相談を受けます。

就労生活の前に、生活・健康面の安定、職場体験を通じての自己理解などの課題がある方には、コーディネーターが共に考え、一緒に解決します。

また就職してからも、安定した職業生活が送れるように必要に応じて、職場などを訪問し、問題があれば解決の方法を雇用先と相談します。さまざまな理由で、職場を離れた方には再就職の支援をします。

ハローワーク、障害者職業センター、職業能力開発施設

詳しくは、同センターホームページ(http://e-w-cool.com)をご覧ください。

※▽相談に関する個人情報保護は堅く守ります▽支援の流れ・内容は相談者の状況によってそれぞれ異なります

【利用できる方】
▽市内在住で就労を希望する障がいのある方▽就労中の障がいのある方または障がいがあるとと思われる方と家族※障がい種別、障害者手帳の有無は問いません

【利用案内】
■開所日原則、月曜～金曜日 午前8時30分～正午、午後1時～5時(祝日を除く) ■利用方法相談は、原則として予約制です。電話またはファクスでご連絡ください 他▽事業所の方の相談も随時受け付けています▽情報提供スペースを設置していますので、ぜひ、ご利用ください

問障害者就労支援センター(市役所第二庁舎1階) ☎042-387-9866 FAX 042-380-7765